

2024年 第50回毎日杯アマチュアゴルフ選手権in茨城 予選大会

開催日：7月2日(火)

開催コース：JGMやさど石岡ゴルフクラブ

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「一般の罰(2罰打)」となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則18.2)
アウトオブバウンズの境界は黄杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
2. ペナルティーエリア(規則17)
レッドペナルティーエリアの境界は、赤杭または赤線をもってその限界を標示する。
3. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則16)
 - (a)修理地
(1)青杭を立て、白線で囲まれた区域とする。
 - (b)動かさない障害物
(1)樹木の支柱および支線、切り株、枕木、竹垣、防球ネット、防護ネット、その他の人工物。
(2)複数の動かさない障害物が接している場合、それらはひとつの動かさない障害物として扱われる。
(3)管理道路及びカート道路。
4. プレー禁止区域
電磁誘導カート用の2本のレーン(白線でつながれている区域を含む)は、全幅をもってプレー禁止区域であり、異常なコース状態として扱われる。規則16.1fに基づき、そのプレー禁止区域による障害からの罰なしの救済を受けなければならない。
5. 保護フェンス
保護フェンスに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合、規則16.1により処置するときは、その障害物の中や下や上を通さずに救済のニヤレストポイントを決めなければならない。
6. 不可分な物
以下の物は不可分な物であり、無罰の救済は認められない。
 - (a)樹木やその他の恒久的な物件に巻きつけたり、密着させてあるもの。
 - (b)ペナルティーエリア内にある人工の壁や杭でできた構造物。
7. ドロップゾーン
7番・15番・17番ホールに於いて、レッドペナルティーエリアの中に球がある場合(見つかっていないがそのエリアに止まったことが分かっている、または事実上確実である場合を含む)、規則17.1の救済が物理的に不可能な場合がある為、公正の理念に基づき、救済はドロップゾーンのみとする。このドロップゾーンは規則14.3に基づく救済エリアである。
8. クラブと球の規格
 - (a)ストロークを行うために使うドライバーはR&Aが発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。
 - (b)ストロークを行うときに使用する球はR&Aが発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。
このローカルルールの違反に対する罰:失格
9. プレーの中断と再開(規則5.7)
 - (a)即時中断(落雷等、切迫した危険がある場合)
委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない、委員会がプレー再開を宣言するまでは別のストロークを行ってはならない。
このローカルルールの違反に対する罰:失格
即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、失格とすることがある。
 - (b)通常の中断(日没やコースがプレー不能)
規則5.7b、c、dに従って処置すること。
 - (c)プレーの中断と再開の合図
即時中断
通常の中断
プレーの再開 } カートナビで通報する。
または、放送設備・競技委員を通じて競技者に連絡する。

裏面もご確認ください

10. 練習(規則5.2)

ホールとホールの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、終了したばかりのグリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは「競技規定」で定められる参加資格を満たしていなければならない。

2. スコアカードの提出

スコアリングエリア方式を採用する。

(プレーヤーがコースの敷地から出た時点をもって提出されたものとみなす)

3. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

4. ティーマーカー

本競技のティーマーカーは【一般の部:青 色/女子の部:金 色】とする。

(1番、10番は大会特設ティーマーク)

注意事項

- ローカルルールや競技の条件に追加変更があるときは、クラブハウス内掲示板とスターターズホールに掲示して告示する。
- プレーの進行に留意し、先行組との間隔をあげないよう注意すること。不当な遅延、スロープレーについては、規則5.6により罰せられることがある。
- プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合には「行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則1.2aおよび20.2に基づいて失格とする場合がある。
- グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。(ソフトスパイクを推奨します)
- グリーン上では、パター以外のクラブの使用を禁止する。
- コース保護のため、指定された練習場以外での練習は全て禁止する。
- 打球練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1コイン(30球)を限度とする。
- コース内での携帯電話による通話は禁止する。
- スタート時刻30分前にはクラブハウス内で大会受付とコースフロント受付を済ませ、スタート時刻8分前には必ずティーインググラウンド周辺で待機すること。ただし、欠席者が出たときは組合せを変更する場合がある。
- やむを得ない理由により欠席する場合は、必ず事前に連絡すること。
この場合でも参加費の払い戻しはしません。
■6月28日(金)までは大会事務局(TEL03-6820-2006)
■6月29日(土)から当日は開催コースへ(TEL0299-44-1111)
- 予選通過者は原則上位3割とする。
予選通過ラインにタイが生じた場合はマッチングスコアカード方式により決定する。
- ギャラリーのコース内への立ち入りは禁止とする。

競技委員長 石倉 誠

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT	
Yards(一般)	352	330	383	172	548	223	406	418	521	3353	
Yards(女子)	318	279	313	141	477	164	313	339	475	2819	
Par	4	4	4	3	5	3	4	4	5	36	
	10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
	338	490	366	191	447	355	176	384	494	3241	6594
	262	468	306	167	344	329	150	344	401	2771	5590
	4	5	4	3	4	4	3	4	5	36	72